

## 新福岡県立美術館新築工事設計図書に関する質疑回答書

NO	図面番号	質 疑	回 答
1	S-002	捨コンクリート地業について、スラブが15cm又は18cmと記載がありますが、どちらが正でしょうか。	18cmを正とします。
2	S-002	コンクリート工事について、コンクリート強度の区分が不明確です。下記の様に考えて宜しいでしょうか。 ・FC36 S15 基礎部(基礎、基礎梁、耐圧版、B1FL床) ・FC36 S18 摊壁、B1F壁、免震下部基礎、免震上部基礎、1FLテッキ床 ・FC24 S18 1階立上り、地上テッキ床、地上テッキ上	宜しいです。 S15とします 宜しいです。
3	S-054	スラブ断面表について、CSスラブも捨て型枠テッキと考えて宜しいでしょうか。	普通型枠とします。
4	S-046～048	基礎梁について、幅止め筋の詳細が不明です。D10@1000と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
5	S-049	RC柱断面表について、下記柱の主筋の本数が詳細図とリストで違い違います。全て詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。 ・C4 詳細図48-D32 リスト18-D32 ・C5 詳細図12-D25 リスト20-D25	宜しいです。詳細図正としてください。
6	S-049	大梁断面表について、G2Aの下端筋の本数が詳細図とリストで違い違います。詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。 ・詳細図 6/3-D25 ・リスト 6-D25	宜しいです。詳細図正としてください。
7	S-049	大梁断面表について、G3のあばら筋の本数が詳細図とリストで違い違います。詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。 ・詳細図 6-D13 ・リスト 5-D13	宜しいです。詳細図正としてください。
8	S-049	大梁断面表について、G3の腹筋の詳細が不明です。4-D25と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。4-D25としてください。
9	S-201	土工事 埋戻し及び盛土について、A種とB種が両方適用と記載がありますが、どちらが正でしょうか。	主に美術館本体はA種、アートインフォメーション・ポンプ小屋・外構はB種としております。

NO	図面番号	質 疑	回 答
10	S-201	コンクリート工事について、コンクリート強度の区分が不明確です。下記の様に考えて宜しいでしょうか。 ・FC24 S15 基礎部(基礎、基礎梁、耐圧版、1FL床) ・FC24 S18 1階立上り、地上梁、屋根スラブ	宜しいです。
11	S-210	WG190について、詳細図リストで梁幅がくい違います。リストを正と見て宜しいでしょうか。 ・リスト 200 ・詳細図 220	宜しいです。リスト200を正としてください。
12	S-205 S-207 S-209	基礎伏図について、X2A通り+2900の基礎符号が杭伏図、軸組図とくい違います。基礎伏図を正と見て宜しいでしょうか。 ・杭伏図、軸組図F101A ・基礎伏図、 F101	F101Aを正としてください。
13	S-206 S-207	X2通り軸組図について、EW30の範囲が伏図とくい違います。伏図を正と見て宜しいでしょうか。	宜しいです。伏図を正としてください。
14	S-208	Y2通り軸組図について、X1-2間wG45上部に梁上フカンを見込んで宜しいでしょうか。	宜しいです。 フカン筋 軸方向2-D16 WG45と同じSTPとしてください。
15	A-113	ピット平面図について、通気管100φの補強要領が不明です。補強筋は不要と見て宜しいでしょうか。 必要な場合は詳細を御指示下さい。	FG80には必要です。 S-204 H4としてください。 梁せい1000以上には補強筋不要です。
16	A-113 S-055	ピット平面図について、釜場の記載がありますが、補強要領が不明です。美術館棟の釜場要領に倣うと見て宜しいでしょうか。	宜しいです。
17	S-211	SG24と母屋について、ベースモルタル厚が不明です。t30と見て宜しいでしょうか。	宜しいです。t30としてください。
18	A-208 S-401	土間スラブの地業について、詳細が不明です。下記の様に見て宜しいでしょうか。 ・建物内 挖てコン50 碎石t60 ポリエチレンフィルムt0.15 ポリスチレンフォームt25 ・建物外 挖てコン50 碎石t60	宜しいです。
19	A-207 S-401	階高について、意匠図と構造図でくい違います。意匠図を正と見て宜しいでしょうか。 ・意匠図 1FL+3835 ・構造図 1FL+3700	宜しいです。

NO	図面番号	質 疑	回 答
20	S-401	基礎伏図について、C101の記載がありませんが、基礎柱は不要と考えて宜しいでしょうか。	鉄骨柱ではないので基礎柱はございません。1F柱の定着は必要です。S-011参照
21	S-401 A-208	1F伏図について、特記なきスラブレベルは1FL-450と記載がありますが、Xa3-4/Ya2通り上のFS15は矩計図より FL-500と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
22	S-205 S-402	杭について、中詰めコンクリート部の詳細が不明です。下記の様に考えて宜しいでしょうか。 ・コンクリート強度 基礎軸体と同等 ・中詰めコンクリート高さ 200+杭径 ・アートインフォメーションベースに倣いズレ止めPL t12	宜しいです。
23	S-316	追加基礎梁補強において、地業の有無が不明です。 捨てコン t=50、碎石 t=100が必要と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
24	S-316	追加基礎梁補強において、STP筋の折り曲げ長さが不明です。 20d程度と考えて宜しいでしょうか。	20dとしてください。
25	S-316	追加基礎梁補強において、あと施工アンカーの埋込み長さが不明です。 8d程度と考えて宜しいでしょうか。	8dとしてください。